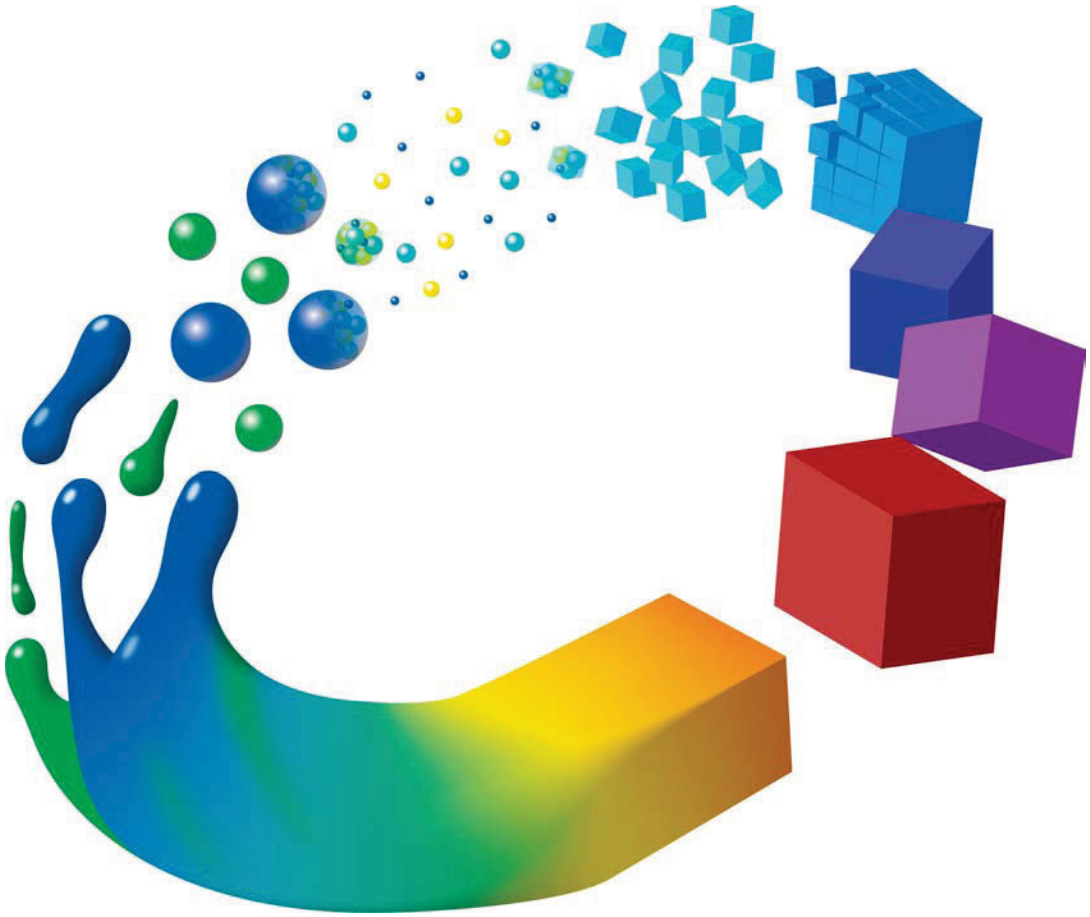
成形加工シンポジア'26 予稿集

PREPRINT OF SEIKEI-KAKOU AUTUMNAL MEETING 2026

プラスチック成形加工学会

第34回秋季大会



日 時：2026年11月19日（木）～20日（金）

会 場：広島国際会議場

主 催：一般社団法人 プラスチック成形加工学会

協 賛：化学工学会，型技術協会，機能性フィルム研究会，強化プラスチック協会，高分子学会，自動車技術会，精密工学会，繊維学会，全日本プラスチック製品工業連合会，日本金型工業会，日本機械学会，日本合成樹脂技術協会，日本ゴム協会，日本材料学会，日本接着学会，日本繊維機械学会，日本塑性加工学会，日本バイオプラスチック協会，日本複合材料学会，日本プラスチック機械工業会，日本レオロジー学会，ナノテクノロジービジネス推進協議会，マテリアルライフ学会，SPE日本支部，

後 援：広島市，公益財団法人広島観光コンベンションビューロー，公益財団法人中国電力技術研究財団

一般社団法人 プラスチック成形加工学会 第 34 回秋季大会 （成形加工シンポジア'26 広島）

「きてみんさい，語りんさい。 頭脳と手と心で生み出す 未来の成形加工」 開催によせて

第 34 回秋季大会実行委員長
木原 伸一

第 34 回秋季大会は「きてみんさい，語りんさい。 頭脳と手と心で生み出す 未来の成形加工」をスローガンに，広島市の平和記念公園内にある広島国際会議場にて開催いたします。 広島での開催は，2000 年 11 月以来，およそ四半世紀ぶりです。中国・四国地域のうち瀬戸内海の恩恵を受けた地域は，古くは中国から都までをつなぐ日本文化の大動脈としての役割を果たし，近代では自動車・化成品・ゴム・パルプ・造船などの重厚長大な産業から半導体関連の産業まで，日本の「ものづくり」の一端を牽引している地域です。開催地広島は，人類の平和を希求する地でもありますが，日本の歴史を紐解きそこから学び，次世代の「ものづくり」の技術革新・価値創造を担う絶好の場所でもあると考えます。本大会のスローガンは，「ものづくり」は価値を創造する「人」と享受する「人」が「心」を共有する協働行為である，との思いを託しています。

このような開催地での特別講演として，技術講演では，マツダ株式会社兼広島大学 西川一男氏による「人中心のものづくり／クルマづくり ～ひろしま感性発祥の地～」，文化講演では，呉市海事歴史科学館（大和ミュージアム）館長 戸髙一成 氏による「戦艦「大和」が戦後に遺したもの」の 2 件を予定しています。広島にゆかりのある文化と技術がどのように未来につながっていくか，その流れが感じられるのではないかと期待しております。

一方で，本大会では，未来の成形加工を考える上で重要なテーマ設定をし，6 つの特別セッションが開催されます。製造エネルギーに関わる成形加工技術，地球環境に関わる材料技術，地域志向の強い分野を集めたセッションです。さらには，一般セッションやポスターセッション，機器展示を設定しています。関係各位のご尽力により，特別セッション 101 件，一般セッション 95 件，ポスター126 件，海外招待講演 2 件，特別講演 2 件で，講演件数は計 326 件と予想を超える件数が集まりました。そのため会場が狭く感じられる可能性もありますが，熱意ある議論をお願いいたします。尚，今回の一般セッションでは，座長でなく実行委員による司会を配置しました。賛否がありましたが，大会運営上の軽量化を図っております。互いの顔が見える，本学会ならではの活発な議論を促していただき，何かが生まれ拓かれることを心より期待しています。

他方で，懇親会は，特別講演会場の隣の会場で開催します。中国・四国の各県からお持ちよりいただいたオススメの地酒もご用意しております。成形加工の未来について，時間を忘れて語りあう交流の場として大いにお楽しみください。

最後になりましたが，本大会にご参加頂いた方々，広告掲載やカタログ・機器展示を実施して頂きました皆様，そしてご多忙の中，本大会の実施に対して多大なるご尽力を賜った実行委員，セッションオーガナイザー，理事会，および事務局の皆様に心より御礼申し上げます。

プラスチック成形加工学会　第 34 回秋季大会実行委員会 委員名簿

	氏名	所属
委員長	木原　伸一	広島大学
副委員長	田平　公孝	広島県立総合技術研究所　西部工業技術センター
副委員長	引間　悠太	産業技術総合研究所
副委員長	福澤　洋平	株式会社日本製鋼所
実行委員	伊藤　彰浩	京都市産業技術研究所
実行委員	歌野　辰楠	三菱ケミカル株式会社
実行委員	尾原　正俊	芝浦機械株式会社
実行委員	片桐　一彰	広島大学
実行委員	鎌倉　駿	徳島県立工業技術センター
実行委員	河原　成元	長岡技術科学大学
実行委員	木田　拓充	滋賀県立大学
実行委員	木村　公一	株式会社日本製鋼所
実行委員	木村　大輔	産業技術総合研究所
実行委員	栗原　一真	産業技術総合研究所
実行委員	栗原　光平	株式会社モルテン
実行委員	甲加　晃一	岡山県工業技術センター
実行委員	高野　一史	株式会社アイシン
実行委員	小林　亘	出光興産株式会社
実行委員	榊原　圭太	産業技術総合研究所
実行委員	佐藤　剛	株式会社クレハ
実行委員	垰　幸作	大阪産業技術研究所
実行委員	高橋　勇介	産業技術総合研究所
実行委員	瀧石　朋大	高知県立紙産業技術センター
実行委員	鞆津　迅	ダイキョーニシカワ株式会社
実行委員	内藤　章弘	株式会社日本製鋼所
実行委員	長谷　朝博	産業技術総合研究所
実行委員	中谷　都志美	広島大学
実行委員	中山　超	産業技術総合研究所
実行委員	中山　昇	千葉工業大学
実行委員	中山　祐正	広島大学
実行委員	奈良　早織	出光興産株式会社
実行委員	西辻　祥太郎	山形大学
実行委員	比江嶋　祐介	金沢大学
実行委員	穂苅　遼平	産業技術総合研究所
実行委員	三谷　龍祐	株式会社日本製鋼所
実行委員	宮田　知範	西川ゴム工業株式会社
実行委員	松本　紘宜	九州工業大学
実行委員	村田　拓哉	鳥取県産業技術センター
実行委員	室賀　駿	産業技術総合研究所
実行委員	望月　有紀	ダイキョーニシカワ株式会社
実行委員	森野　麻衣子	工学院大学
実行委員	安田　周平	マツダ株式会社
実行委員	安田　健	東京都立産業技術研究センター
実行委員	山本　祥正	東京工業高等専門学校
実行委員	山崎　慎一	岡山大学
実行委員	渡邉　貴一	岡山大学
実行委員	渡邊　宏臣	産業技術総合研究所
オブザーバー	富山　秀樹	株式会社日本製鋼所
オブザーバー	村上　裕人	長崎大学
事務局	今泉　延美	一般社団法人プラスチック成形加工学会
事務局	大嶋　隆	一般社団法人プラスチック成形加工学会
事務局	飯島　ますみ	一般社団法人プラスチック成形加工学会

合計 52 名(敬称略)

プラスチック成形加工学会　第 34 回秋季大会
運営支援委員

氏名	所属
青山 拓磨	大阪産業技術研究所
荒川 勝利	産業技術総合研究所
庵野 恭史	株式会社アイシン
池上 大輔	名古屋工業大学/リンテック株式会社
大海 風太	西川ゴム工業株式会社
笠原 龍人	TOYOイノベックス株式会社
木村 三士朗	産業技術総合研究所
國弘 大介	株式会社日本製鋼所
小池 貴誠	京都大学
隅野 瑛尊	株式会社日本製鋼所
勢力 瞭	同志社大学
田中 高宏	三菱電機エンジニアリング株式会社
野田 哲也	Aratas components株式会社
長谷川 翔哉	マツダ株式会社
原 和希	マツダ株式会社
日隈 大介	同志社大学
福田 瑞香	株式会社日本製鋼所
宮川 真里奈	株式会社日本製鋼所
吉川 樹	産業技術総合研究所
LIU CHENGYING	東京科学大学
渡邉 雅吉	大阪ガスケミカル株式会社

合計 21 名(敬称略)

プラスチック成形加工学会　第 34 回秋季大会
特別セッション　セッションオーガナイザー

氏名	所属
Ⅰ. 成形加工装置の高度化とプロセス革新	
松本　紘宜	九州工業大学
木村　公一	株式会社日本製鋼所
井上　玲	TOYOイノベックス株式会社
亀田　隆夫	三光合成株式会社
小塚　誠	日精樹脂工業株式会社
Ⅱ.サーキュラーエコノミー実現に向けたゴム・エラストマー材料・プロセス開発の最前線	
河原　成元	長岡技術科学大学
長谷　朝博	産業技術総合研究所
山本　祥正	東京工業高等専門学校
Ⅲ. 持続可能な社会の実現に貢献する環境調和型高分子材料	
榊原　圭太	産業技術総合研究所
中山　祐正	広島大学
Ⅳ. 成形加工における結晶化制御と構造・物性発現	
山崎　慎一	岡山大学
比江嶋　祐介	金沢大学
安田　周平	マツダ株式会社
Ⅴ. 脱炭素と資源の海外依存低減に向けた複合材料	
片桐　一彰	広島大学
大谷　章夫	京都工芸繊維大学
垰　幸作	大阪産業技術研究所
渡邊　宏臣	産業技術総合研究所
Ⅵ. 素材と成形加工技術が結び合う，中国四国地域共創	
田平　公孝	広島県立総合技術研究所　西部工業技術センター
鎌倉　駿	徳島県立工業技術センター
甲加　晃一	岡山県工業技術センター
瀧石　朋大	高知県立紙産業技術センター
村田　拓哉	鳥取県産業技術センター

合計 22 名(敬称略)

プラスチック成形加工学会　第 34 回秋季大会
成形加工シンポジア'26（広島）のご案内

『きてみんさい，語りんさい。頭脳と手と心で生み出す　未来の成形加工』

1．日　時：2026 年 11 月 19 日（木）～20 日（金）

2．会　場：広島国際会議場
〒730-0811 広島県広島市中区中島町１－５
https://www.pcf.city.hiroshima.jp/icch/index.html

3．主　催：一般社団法人 プラスチック成形加工学会

4．協　賛：化学工学会，型技術協会，機能性フィルム研究会，強化プラスチック協会，高分子学会，自動車技術会，精密工学会，繊維学会，全日本プラスチック製品工業連合会，日本金型工業会，日本機械学会，日本合成樹脂技術協会，日本ゴム協会，日本材料学会，日本接着学会，日本繊維機械学会，日本塑性加工学会，日本バイオプラスチック協会，日本複合材料学会，日本プラスチック機械工業会，日本レオロジー学会，ナノテクノロジービジネス推進協議会，マテリアルライフ学会，SPE 日本支部

5．後　援：広島市，公益財団法人広島観光コンベンションビューロー，
公益財団法人中国電力技術研究財団

6．特別講演（広島国際会議場 地下１F　K 会場）

11 月 19 日（木）16：15～17：05
『人中心のものづくり/クルマづくり　～ひろしま 感性発祥の地～』
西川 一男 氏（マツダ株式会社 技術研究所 首席研究員 兼 広島大学デジタルものづくり教育研究センター 特命教授）

11 月 19 日（木）17：10～18：00
『戦艦「大和」が戦後に遺したもの』
戸髙 一成 氏（呉市海事歴史科学館（大和ミュージアム）　館長）

7．広告・機器展示，企業展示（広島国際会議場 地下１F　J 会場）

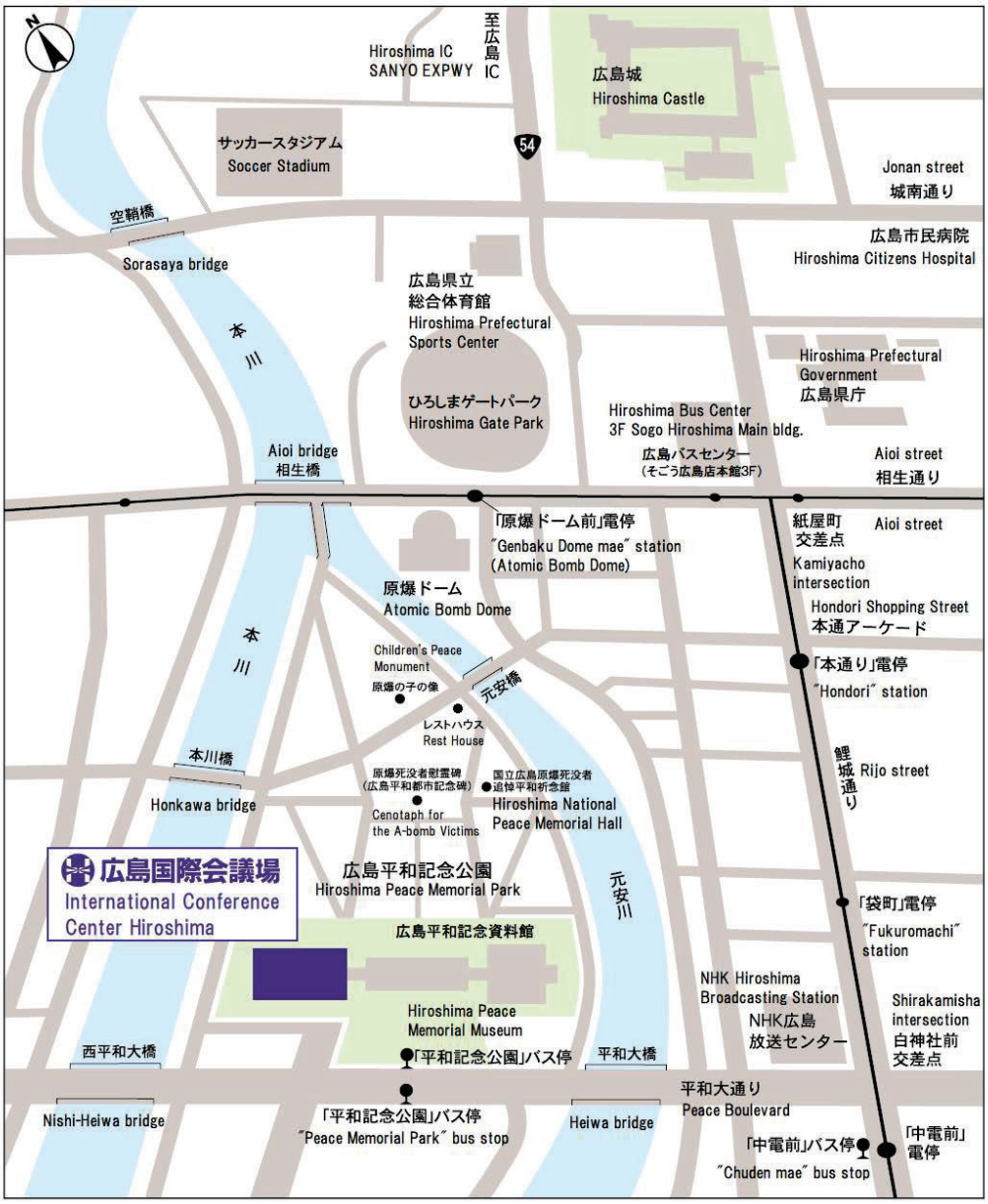
11 月 19 日（木）9：30～17：30
11 月 20 日（金）9：00～16：00

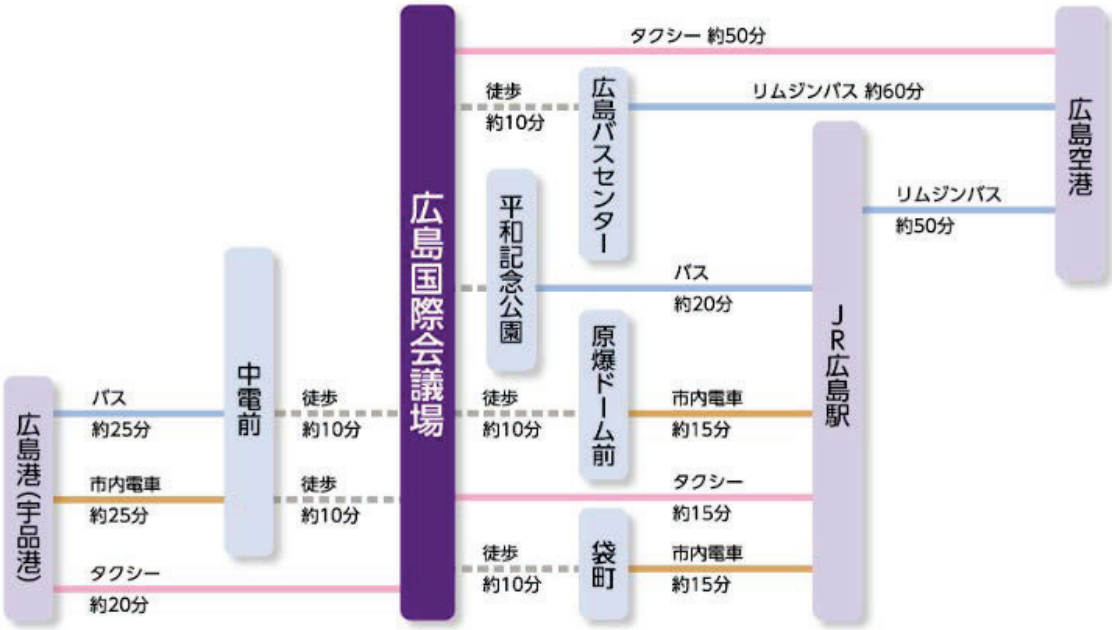
8．懇親会

11 月 19 日（木）18：20～20：20
広島国際会議場 地下２F ヒマワリ

会場アクセス

●交通案内 Access



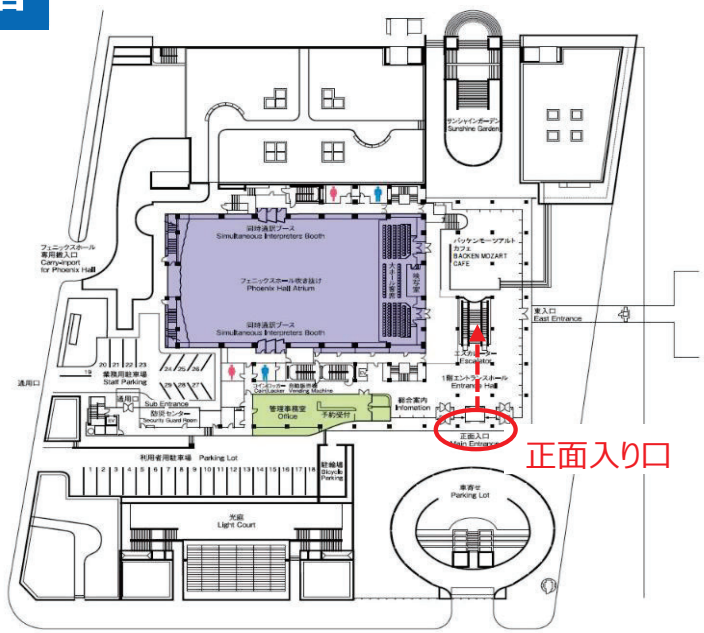


会場案内
(広島国際会議場)

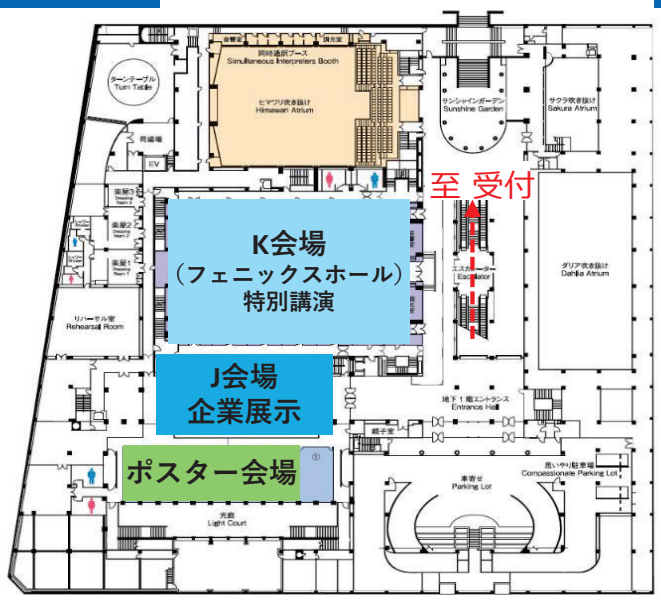
※飲食について
館内ロビーでの食事は禁止です。
またK会場(フェニックスホール)、
企業展示会場では飲食禁止です。

A～I会場や休憩室では飲食可能です。

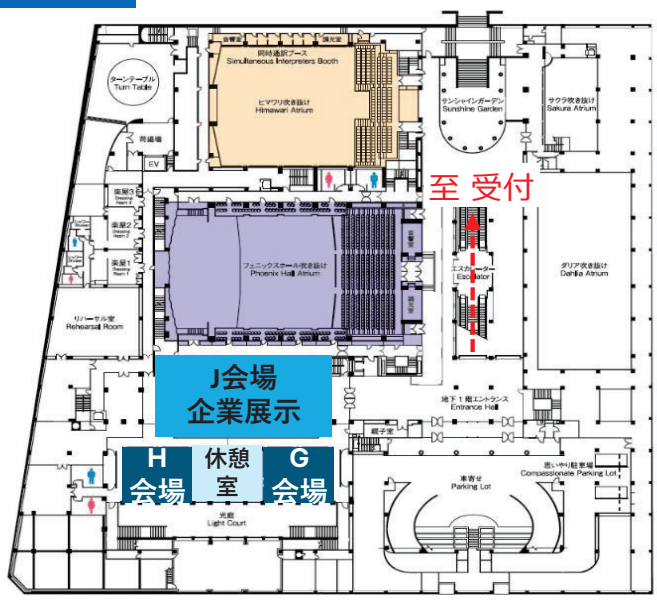
1階



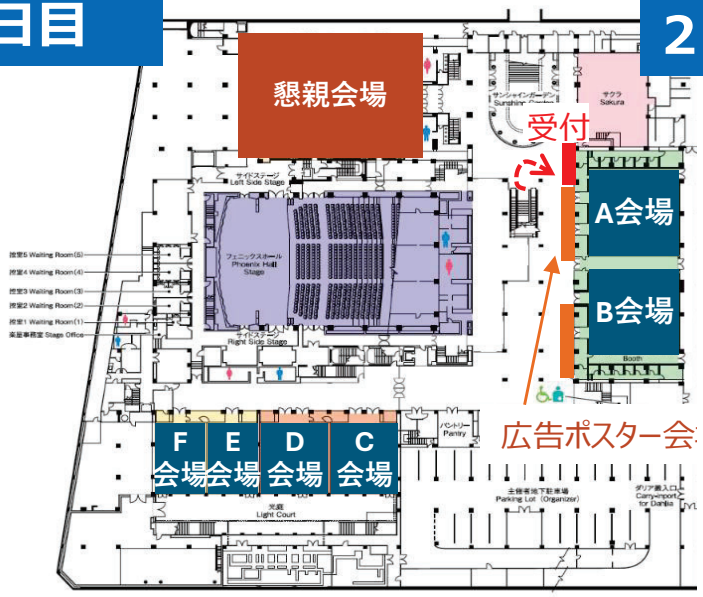
地下1階
1日目



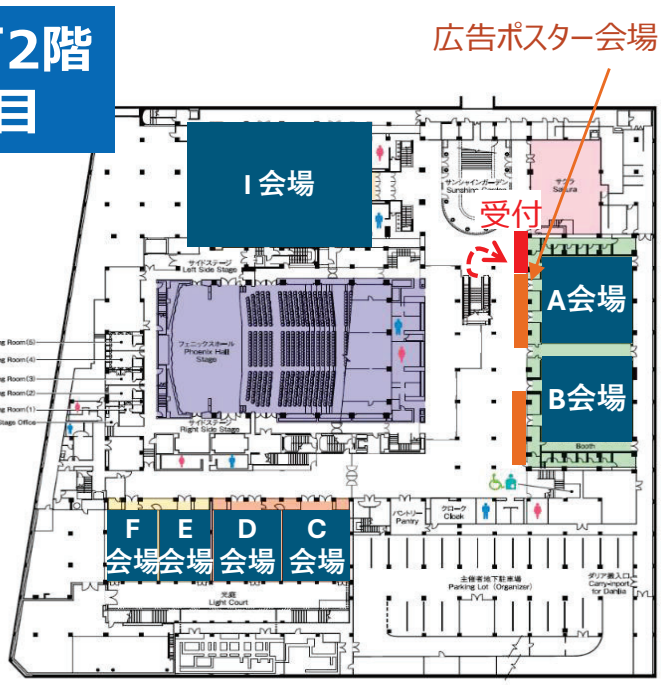
地下1階
2日目



地下2階
1日目



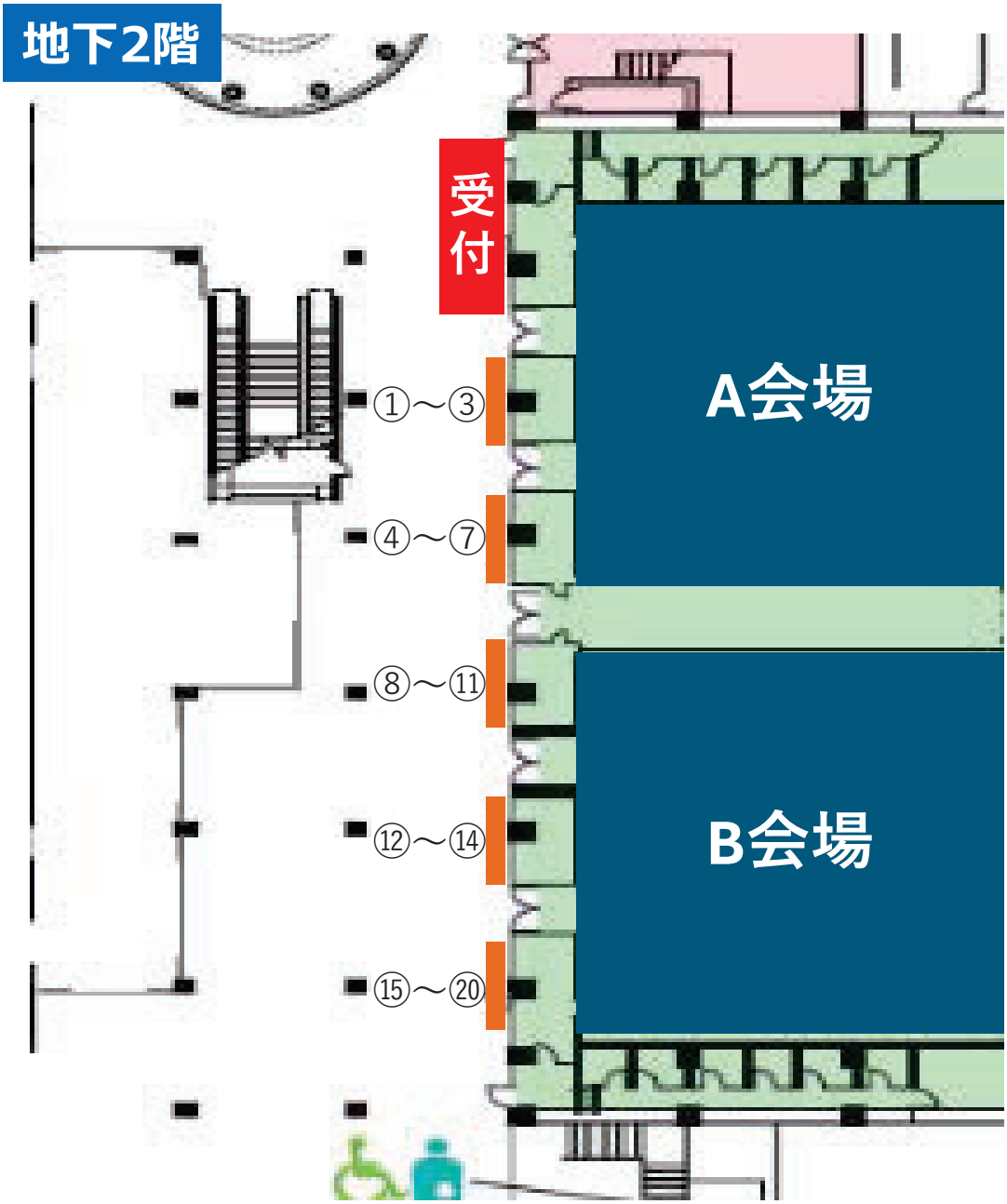
地下2階
2日目



広告ポスター掲示

地下2階　受付横(A,B会場前)

No.	展示企業	No.	展示企業
1	株式会社ＤＪＫ	11	ティー・エイ・インスツルメント・ジャパン株式会社
2	株式会社日本製鋼所	12	サイバネットシステム株式会社
3	TOYOイノベックス株式会社	13	大八化学工業株式会社
4	株式会社ロンビック	14	ダイキョーニシカワ株式会社
5	朝日インテック株式会社	15	三菱ケミカル株式会社
6	三光合成株式会社	16	株式会社久保田鐵工所
7	芝浦機械株式会社	17	株式会社モルテン
8	ニチエツ株式会社	18	戸田工業株式会社
9	株式会社東洋精機製作所	19	セールストラスト一松合同会社
10	日本キスラー合同会社	20	倉敷化工株式会社

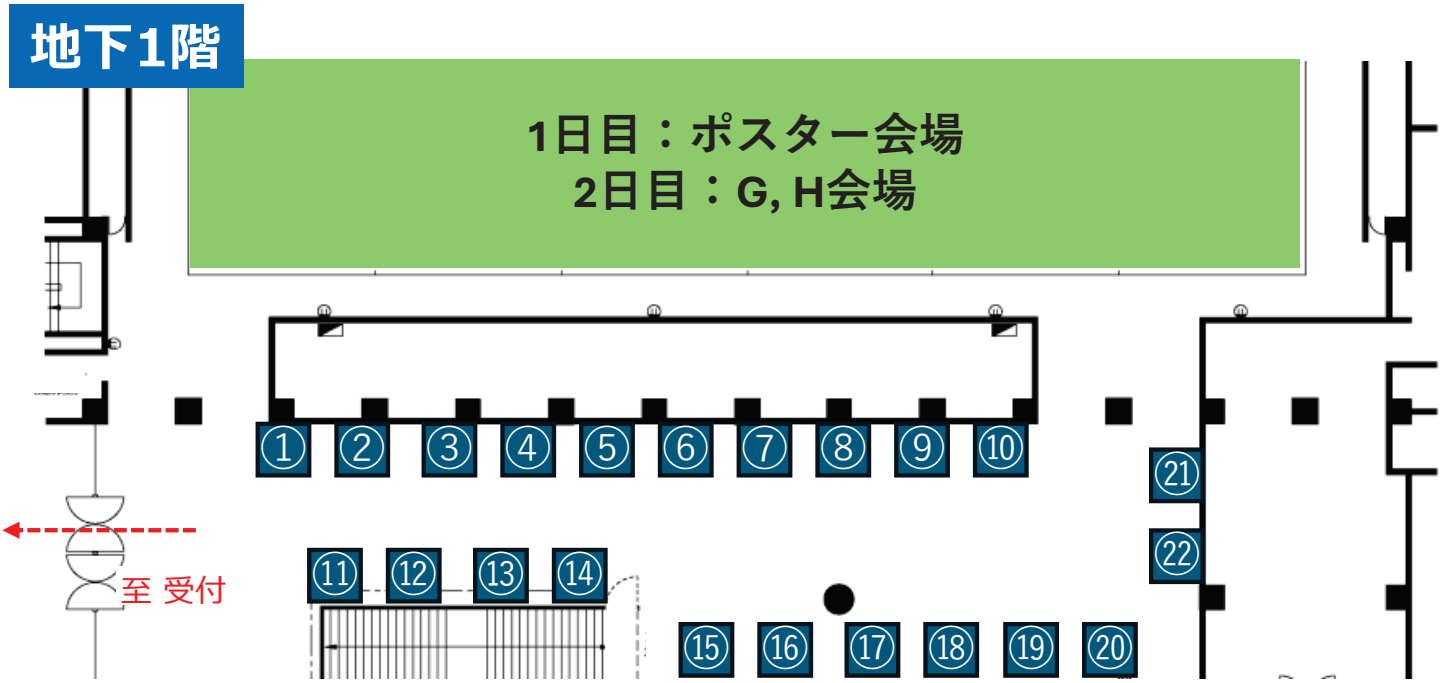


企業・機器展示

地下１階　会議運営事務室前

(1日目：ポスター会場前、2日目：G,H会場前)

No.	展示企業	No.	展示企業
1	株式会社DJK	12	ニチエツ株式会社
2	株式会社日本製鋼所	13	日本キスラー合同会社
3	株式会社ロンビック	14	株式会社JSOL
4	三洋貿易株式会社	15	エムエスシーソフトウェア株式会社
5	株式会社デルタエヌ	16	株式会社佐藤鉄工所
6	株式会社HASL	17	ティー・エイ・インスツルメント・ジャパン株式会社
7	株式会社エス・ティ・ジャパン	18	サイバネットシステム株式会社
8	エプソンテックフオルム株式会社	19	株式会社先端力学シミュレーション研究所
9	テクノ環境機器株式会社	20	IBPテクノロジー株式会社
10	三光合成株式会社	21	株式会社三ツワフロンテック
11	芝浦機械株式会社	22	山形大学



ポスターセッション
地下１階　会議運営事務室

展示場所
展示者・タイトルは、大会プログラムをご覧ください

